



FDH119

(第4回)

火災発生！そのときどうする

火災が発生したときは、あわてずに以下の順序で行動しましょう。
「初期活動の3原則」を守ることが、火災から身を守るポイントです。



①早く知らせる

- 「火事だっ！」と大声を出して、近所に知らせましょう。
- 小さな火事でも、ただちに119番通報しましょう。

②早く消火する

- 出火から3分以内が消火できる限度。落ち着いて素早く行動しましょう。
- 消火器や水だけでなく毛布など手近なものをフル活用して消火しましょう。

③早く逃げる

- 天井まで火が燃え広がったら消火は困難。いさぎよく避難しましょう。
- 避難するときは、燃えている部屋のドアや窓を閉めて延焼を防ぎましょう。

地震時の初期消火のタイミング

チャンス1

グラツときたとき

揺れ始めの瞬間、使っている火を消します。



チャンス2

大揺れがおさまったとき

テーブルの下などで身を守り揺れがおさまってから火を消します。



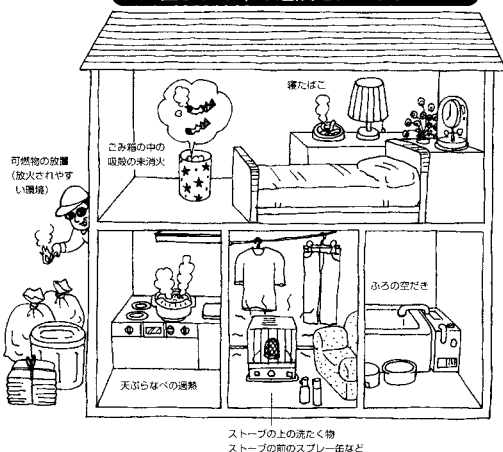
チャンス3

燃え始めたとき

万一出火したら、備え付けの消火器などですばやく消火します。大声で「火事だ！」と叫び、隣近所に火事が起きていることを知らせます。



住まいの中の危険をチェック！



この小田倉さんの作品は、1年間各種
広報紙等を通して火災予防広報の資料と
して活用させていただきます。
〔消防本部予防課〕

「確かめる ゆとりを持ってば
火事はなし」

留野在住の小田倉玲子さんの次の作品が
最優秀賞に選ばれました。

「防火標語」入賞者が決定しました
平成16年12月27日の市旬報で市民の皆
さんに広く防火標語を募集したところ、
たくさんのご応募をいただきありがとうございました。
多数の中から厳正なる審査の結果、宇
留野在住の小田倉玲子さんの次の作品が
最優秀賞に選ばれました。